

## 新型コロナウイルス感染症クラスターの収束宣言

この度は、当院において発生いたしました新型コロナウイルス感染症のクラスター発生により、患者さんやそのご家族、地域の皆さんをはじめ、医療機関や福祉施設の方々、その他多くの関係者の方々に大変なるご不安やご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

最初の感染が判明し、直後に対策本部を立ち上げた後も、保健所の方々や、クラスター発生後は、ふじのくに感染症専門医協働チームの方々からのご指導、ご支援をいただきながら、事態の収束に向けて取り組んでまいりました。最後の感染者が2月1日に発症してから2週間が経過し、新たな感染者は確認されておりません。感染者はすでに全員隔離が解除され、退院しております。

このような状況から、当院感染対策本部と保健所、ふじのくに感染症専門医協働チームとも協議の上、クラスターの封じ込めができたものと判断し、一部中止していた予定手術などの病院機能を通常通りに再開いたします。

クラスター発生の対処にあたり、専門医療チームや関係行政機関の方々、当院の感染者を受け入れていただいた医療機関など、多くの皆様にご支援、ご指導をいただきました。通常業務の再開は皆さまのご協力があってなし得ることができました。心より御礼申し上げます。

当院が困難に立ち向かっている中、様々な方面の方々から励ましのお言葉やご支援をいただき、大変励みとなりました。職員一同、感謝申し上げます。

今後はさらなる感染予防の徹底を図り、皆さんに安心して医療を受けていただけるよう、一層の努力を続けてまいります。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年2月16日

社会医療法人青虎会 理事長 土田隼太郎